日本の空を、安全・安心で美しく！

美空 ~MISORA~ 第206号

発行日：2026年11月4日
発行者：NPO 法人 電線のない街づくり支援ネットワーク
理事長 高田 昇

目 次 INDEX

・活動報告
東京理事会・合同理事会 …… 1
「無電柱化の日」イベントのご案内
・「無電柱化の日」大反省会のご案内 …… 5
・インターン生 活動結果報告」無電柱化についての街頭インタビューレポート …… 6

特定非営利活動法人
電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY

【活動報告】



10/7(水)17:00～17:30 東京理事会

WEB：Cisco Webex（WEB のみで開催）
参加者：6名

1. 北村支部長より

・本日の議案の確認

2. 10/20-21 開催、無電柱化街並み見学会の予定の確認と参加者状況

・NPO 法人主催 令和8年街並み見学会
・場所：ガーデンシティ MIYOTA 軽井沢
◇国土交通省公開資料
https://www.mlit.go.jp/toshi/city_plan/content/001981568.pdf

・主な行程

10/20(火)

14:00	**佐久平駅＜浅間口＞集合**	**レンタカーで移動**
14:30	**事業者による概要説明**	**大建 増田社長 様**
16:00	**現地見学**	**黒澤組 様**
18:00	**交流会**	**＜黒船＞**
20:00	**解散**	

10/21(水)

9:00	**小園町長意見交換会**	**御代田町役場**
10:00	**終了・解散**	

■ 10/20 住宅開発の現地見学・説明（前川理事提供）
◇（動画）詳細版
https://youtu.be/UW6MdxArfKU





現地見学（施工現場の様子）



事業者による概要説明

◇現地見学会記録文書
20261020_ガーデンシティ御代田_無電柱化現地見学会_記録.pdf

3. 10/25 開催、そなエリア無電柱化の日イベント

※国土交通省主催のイベントを全国地方新聞社連合会が入札し、NPO 無電柱ネットが協力。参加できる会員企業さまを募った。

開催日時：2026 年 10 月 25 日（日）9：30～16：30
開催場所：国営東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明 3 丁目 8―35）
【主催】国土交通省 道路局
【協力】NPO 法人 電線のない街づくり支援ネットワーク

◇出展団体

①国土交通省　道路局／関東地方整備局
②東京都
③NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク本部
④株式会社　長栄通建
（ NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク北海道支部）
⑤国立研究開発法人　土木研究所　寒地土木研究所
⑥株式会社　近代設計
⑦株式会社　クボタケミックス
⑧ナガセルータック株式会社

◇内容・広報

パネル・製品展示、子ども向けプログラム、スタンプラリー等を実施。13 時からトークショーを開催した。



会場での展示の様子（NPO 本部）



会場での展示の様子（NPO 北海道支部）



トークショーの様子（タレントの乙葉さんも出演）



乙葉さんが NPO ブースに来てくれました。

下は、NPO 本部で実施したシール形式のアンケート調査





４．11/13(金)開催　無電柱化を推進する市区町村長の会　令和８年度第３回勉強会

佐久市　佐久平交流センター第5会議室
事務局は 10 月 14 日の関係者との打ち合わせ後、開催内容・参加方法等の確定情報を前川氏らに共有。

５．12/3(木)開催の東京活動委員会の予定

・無電柱化住宅見学会・小園御代田町長との意見交換会（15 分）
・「無電柱化の日」関連イベントの報告（15 分）
・森山顧問より、沼津市無電柱化推進計画の概要説明（30 分の予定）
井上事務局長より
自治体には、推進計画の必要性を認識していても、具体的な作成方法が分からないという課題がある。
森山顧問や国土交通省の実務経験者による「推進計画の作り方」をテーマとした説明は、自治体担当者にとって有益ではないか。
沼津市の事例紹介に加え、計画作成の実務が伝わる内容やタイトルを検討する。
タイトル案 「無電柱化推進計画はこうしてつくれ！」

６．次回理事会の予定

11/4(水) 17:00～17:30、17:30～18:00 は合同理事会（WEB のみ）
※次年度の活動方針や理事会・勉強会の予定を話し合う予定です。

【活動報告】10/7(水)17:30～18:00 合同理事会



WEB：Cisco Webex（WEB のみで開催）
参加者：9名

1. イベント結果と今後の予定

9/14(月) 北海道活動委員会(WEB)
・北海道全道一斉パネル展にむけての打ち合わせなど
9/28(月) 沖縄活動委員会(会場・WEB)
・知事選結果を受けての今後の動向。古謝知事の表敬訪問が可能かの検討
・離島でのセミナーは、年度内は断念し、次年度で検討
10/7(水) 東京理事会・合同理事会(WEB)
10/13(火) 国交省 低コスト WG 13:00～
10/17(土)～10/18(日) ぼうさいこくたい 2026 鳥取(鳥取県倉吉市)
※ NPO 事務局と北海道支部が共同でブース出展。
※16 日(金)に展示準備。鳥取県立美術館1階県民ギャラリーで展示 B-130(次段上に関連写真あり)
10/20(火)～10/21(水) 無電柱化街並み見学会 in MIYOTA(御代田町)
10/20(火) 国交省主催、R8-2 無電柱化推進技術検討会 15:00～17:00
10/25(日) 無電柱化の日イベント 有明そなエリア
11/4(水) 東京理事会・合同理事会(WEB)
※次年度方針を少しずつ進めていく



ぼうさいこくたい 2026in 鳥取での NPO ブース



NPO ブースに細野防災担当大臣が視察される

11/5(木)～10(火) 北海道、全道一斉パネル展、札幌チ・カ・ホイベント クリック!!



11/7(土) 大阪国道事務所主催、無電柱化の日イベント

クリック!!



日 時　11/7(土) ①13:15～13:45、②15:00～15:30
開催場所 「曽根崎地下歩道内 みちまちスクエアきた」(大阪府大阪市北区梅田1丁目)
出演者　月亭八光さん、井上事務局長、ほか

11/8(日) 無電柱化の日イベント in 仙台(AER)

クリック!!



AER アトリウム内(宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1)

11/10(火) 東京都 無電柱化の日イベント

クリック!!



「S.O.R.A.サミット～無電柱化で日本の空はもっと良くなる～」を開催します！
11 月 10 日(火)13:00～16:00(12:30 開場)に東京都建設
場所は、Tokyo innovation Base (TIB) 2階 (東京都千代田区丸の内 3-8-3)
参加料は、無料

11/13(金) 無電柱化を推進する市区町村長の会 令和８年度第３回勉強会

※佐久市、佐久平交流センター第 5 会議室　ハイブリッドの予定

11/19(木) 第 16 回全国技術委員会 OSAKA

クリック!!



日時:11/19(木) 15:00～16:45
場所:大阪市立総合生涯学習センター5 階第8研修室
今回は、前回お話した狭隘道路の無電柱化を進める方法(改訂版・工事編)のおさらいとともに、
国が進めている自転車レーン使っての無電柱化が進められないかの検証をし、参加者の皆様と意見交換をしたいと思います。

12/3(木) 東京理事会・合同理事会・東京活動委員会 住友林業会議室 M-6

12/5(土)～7(月) 第 74 回土木計画学研究発表会・秋大会(企画提案型)
※寒地土木研さまの論文発表ほか 島根大学

2. 理事長の引き継ぎについて

3. ぼうさいこくたい鳥取 2026 での運営方針について

当 NPO では 11 月 11 日に「無電柱化の日」のイベントをします！　　**詳細や参加申込はココをクリック！**









11月10日 は 無電柱化の日

本イベントの目的

2016年施行の無電柱化の推進に関する法律の第10条に、「国及び地方公共団体は、無電柱化の日（11月10日）には、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めるものとする。」とあり、当NPOとして、法律の主旨に則り、全国ネットワークを活かした広報・啓発事業として、多くの国民や自治体などに無電柱化の素晴らしさを訴求したい。
今回のイベントは、当NPOの19年の歴史を振り返り、「これからのNPOのあり方、はたすべき役割はなにか」を考える。
また、今後の無電柱化推進の方法を無電柱化の関係者で意見を出し合い、参加者と一緒に考えていく場にしたい。

■ 当日のスケジュール

15:30　**主催者挨拶**　当NPO 東京支部支部長　北村 良
　　主催者挨拶　一般財団法人 日本みち研究所 専務理事　福田敬大

15:36「これまでの無電柱化とNPOの活動を振り返って」（仮題）
　国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所　地域景観チーム
　主任研究員　岩田圭佑

15:51「地方の無電柱化を推進するには」（仮題）
　一般財団法人日本道路交通情報センター 副理事長・当NPO顧問　森山誠二

16:16「無電柱化NPOのはたすべき役割と未来」（仮題）
　放送大学 教授・当NPO副理事長　松原隆一郎

16:41「無電柱化の日、大反省会」
　福田敬大、岩田圭佑、森山誠二、松原隆一郎、北村良、井上利一

17:25　NPOからのお知らせ、閉会の挨拶
　当NPO理事・事務局長　井上利一

WEB参加ＯＫ！　お申込みいただいた方には、当会参加のためのURLを、事前にメールでご連絡します。（Cisco Webex 運営）

日本みち研究所 分室〈案内図〉



◆参加費：無料
◆交流会：杉玉 木場　18:00～　会費：5000円
◆主催・お問い合わせ　NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク
TEL:06-6381-4000　FAX:06-6381-3999　https://nponpc.net
事務局（塚田）tsukada@nponpc.net

◆ 主　催(共催)◆
NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク
一般財団法人日本みち研究所
◆ 後　援(予定)◆
無電柱化を推進する市区町村長の会
NPO法人「日本で最も美しい村」連合

QRコードで参加申込を

特定非営利活動法人
電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY

当 NPO では 11 月 11 日に「無電柱化の日」のイベントをします！　詳細や参加申込はココをクリック！



「インターン生 活動結果報告」

無電柱化についての街頭インタビューレポート

関西大学 1 回生 山本恭平

9 月下旬に数日間、大阪府南部に位置する私の地元の河内長野駅前、堺東駅前で「無電柱化」についてのインタビューを街頭で実施しました。
今回は街頭インタビューで使用するチラシを事務所で作成し、そのチラシにある QR コードをスマートフォンで読み込んで貰い、アンケートをすると言う形式をとりました（下図参照）。

声をかけた人数の合計は約 300 人でした。

最初は駅前を歩いている方を中心に声をかけていましたが、ほとんどの方に答えてもらえなかったため、依頼する層を座っている方や、何かを待っている方中心に変更し、インタビューを実行しました。
やっていく中で駅前よりも商店街の方が回答してくれる方が多いなと感じました。

大阪府とその他の県にお住まいの方を対象にした無電柱化への認知度に関するアンケート

下記 NPO でインターンをしている関西大学社会学部 1 年の山本と申します。
当 NPO の活動は電柱・電線のない美しい景観の街づくりに関する事業を行うことによって、日本の街の景観と住環境の安全性の向上に寄与することを目的としています。
この度、自身の企画の一環としてアンケート調査に取り組むことになりました。
日本では「無電柱化」という言葉があまり広まっておらず、現在、実際にどれくらいの認知度なのか調査する必要があると感じたためアンケート調査させて頂く流れとなりました。
是非お協力お願いします。

アンケートの回答方法
スマートフォンで下記の QR コードを読み取り、アンケートの回答にご協力をお願いします

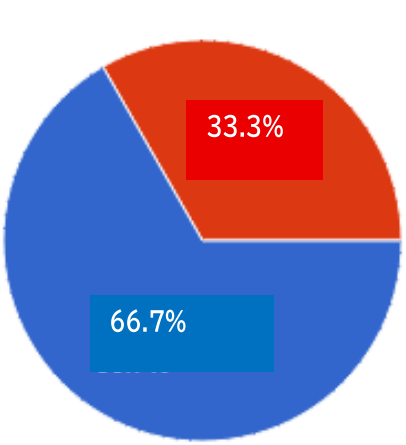
インターン担当・連絡先
NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク　事務局　塚田泰二
〒564-0032　大阪府吹田市内本町 1-1-21　Tel/06-6381-4000
Email/nponpc.t@gmail.com　HP：https://nponpc.net/

電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY

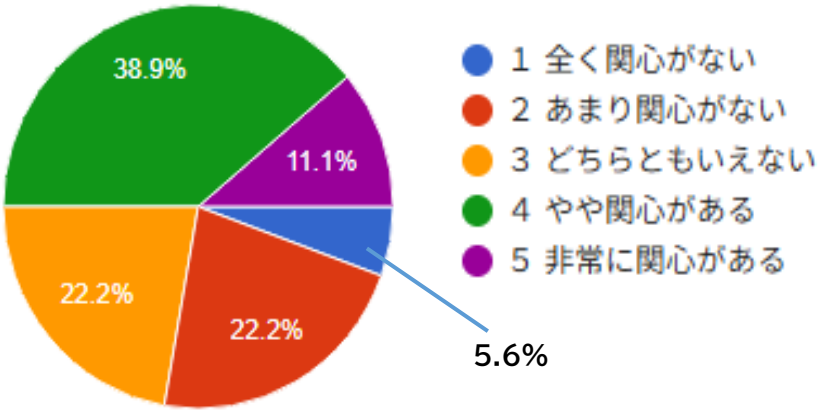
当 NPO では 11 月 11 日に「無電柱化の日」のイベントをします！　詳細や参加申込はココをクリック！

問1 「無電柱化」という言葉について聞いたことがありますか?

18 件の回答

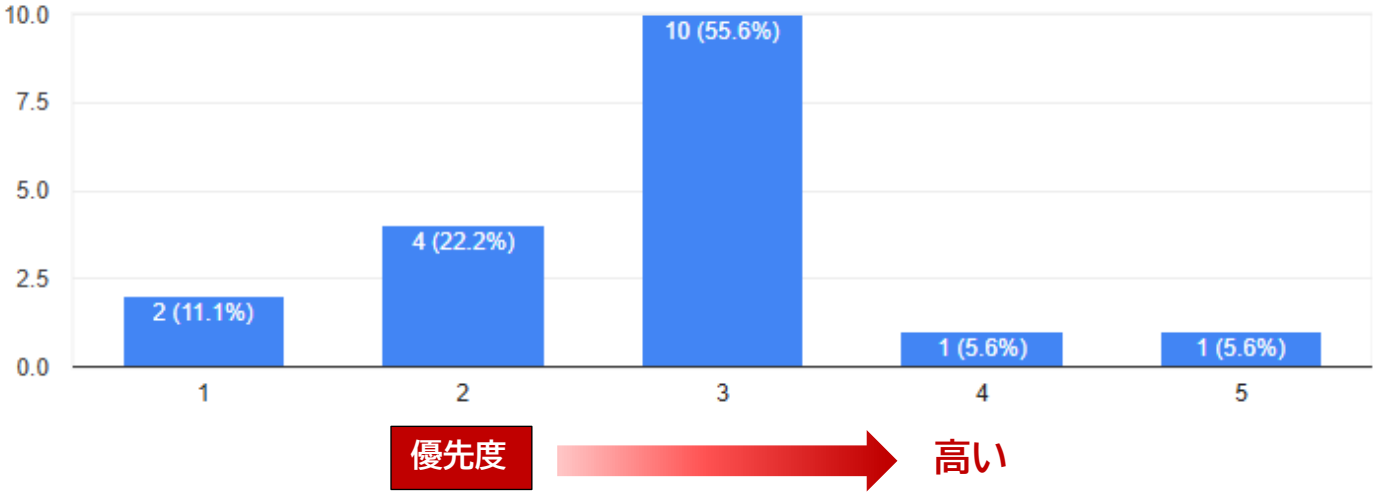


問2　あなたはどの程度「無電柱化」について関心がありますか？



問3　日本には他にも様々な問題がありますが、その中で「無電柱化」の優先度はどれくらいだと思いますか？

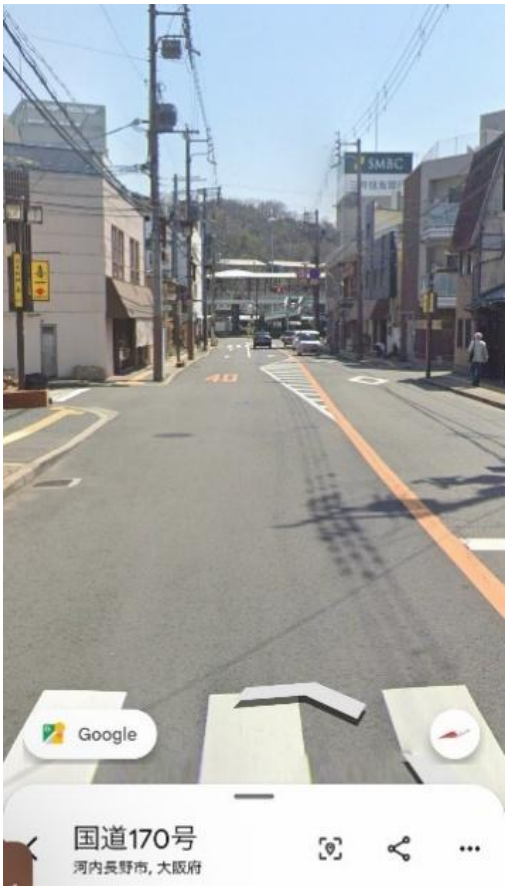
18 件の回答



最終的な結果としては 18 人から回答を得る事が出来ました。

アンケートの結果では 18 人中 12 人の方が『「無電柱化」という言葉を聞いたことある』と回答(問1)。
「無電柱化について関心がある」と答えていた方が 9 人以上いた(問2)。
また「無電柱化の優先度はどのくらいだと思いますか？」という質問では 18 人中 12 人が 5 段階中 3 以上と回答しており(問3)、私が思っている以上に「無電柱化」という言葉は世間で知られており、関心がある問題だと感じました。

このアンケートでの一番の収穫は、「無電柱化して欲しいと思う場所はありますか？」という質問で地元住民が挙げる具体的な場所が知れたことだと思います。
回答では以下の場所が挙げられました。
住宅地
細い道や歩道
高野街道
道幅の狭い道路、交通量の多い道路
一軒家の住宅街
河内長野駅からラブリーホールまでの道路などがあげられました。
下の画像は河内長野駅前からラブリーホールという会館までの道路の実際の写真で、自分自身も自転車でこの道を通行するときに怖いなと感じることが多かったです。



「無電柱化」という言葉は 1980 年代から存在したと言われており、その後 2010 年代後半～2020 年代くらいから広まり始めたと言われています。
そこの 10 年間で、ある程度の方が認識するようになったとも言えると思います。

実際に街頭インタビューを行ってみた感想としては

街頭インタビューは思っていたよりもはるかに難しいなと感じました。
当初、私は駅前を歩いている方へのランダムなアンケートは 50 人に声を掛ければ一人くらいは答えてくれるだろうと考えており、一日 10 人以上を目標にしていました。
しかし、実際は 300 人に声をかけて一人が答えてくれるかどうかというレベルで、全く回答を回収できませんでした。
まずアンケートの趣旨を説明する最初の質問で「無電柱化」と聞くと、少し警戒されることが多かった印象です。
また今回のインタビューは依頼する形が、スマートフォンで QR コードを読み取って、そこから答えてもらうという形だったので、声をかけて止まってもらっても、高齢者の方はやり方が分からず、答えてもらえそうで答えてもらえない

というケースが多くありました。
また個人情報が流出するのではないかという懸念から断られることもあり、スマートフォンを用いたアンケートと聞くと身構える人が多いのかなと感じました。
そのためアンケートを依頼する対象を歩いている方中心から、座っている方や、何かを待っている方を中心に変更し、「無電柱化」という言葉を今までに聞いたことがあるかという YES,NO で答えることが出来る質問を織り交ぜたりもしました。
この質問は、歩いている方でも答えてくれるため、年齢層が偏らないようにするよう色んな世代の方に声をかけるようにしました。
また最初の自分の声かけを見直し、なるべくアンケートの趣旨を簡潔に、素早く、噛まずに伝えることを意識し、実際に声をかけるシチュエーションを想定して家で練習し、改善を図りました。

その他にもアンケートの依頼を丁寧にし過ぎないという事を意識しました

依頼することを丁寧にし過ぎると相手がアンケートを断りやすくなるためです。
威圧するのはだめですが、丁寧にし過ぎることもアンケート依頼にとっては難しくなる要素だと考えました。
また街頭インタビューではアンケート依頼だけでなく、「無電柱化」という言葉をいままでに聞いたことがあるかという YES・NO で答えることが出来る質問も折り混ぜながら依頼をしました。
この改善の結果、徐々にアンケートに答えてもらうようになり、最終的に 18 人の方から回答を得ることが出来ました。
また『「無電柱化」という言葉を今までに聞いたことがありますか？』という YES・NO で答えることが出来る質問には 53人の方に回答をしてもらい、そのうち YES と答えた方は 31 人でした。
YES と答えた方は若い世代が少なく、40 代以上の方が多い印象でした。しかし過半数が聞いたことがあると答えたことは私が当初していた予想と違い、驚きました。

今回の街頭インタビューでの反省はいろいろありますが…

一番初めに出てくることは紙媒体を用意しなかったことです。
せっかくアンケートで立ち止まってもらったのに、やり方が分からず断られてしまうことが多く、とても勿体なかったと感じます。
またあんまり回答して貰えない時間帯に場所を変えずに、そのままその場所でアンケートをし続けたことも勿体なかったと思います。流れを見ながら、臨機応変に立ち回ることが回答獲得にはとても大切な要素だと学びました。
私はこの街頭インタビュー企画で目標にしていた回答人数には届きませんでしたが、声をかけた人に「無電柱化」という言葉を少しでも印象に残すことができたことには大きな意味があったと考えます。
普段の生活の中では意識することはない言葉かもしれませんが、今回のインタビューをきっかけにその人がいつか街の風景を見たときに「無電柱化」という言葉を思いだすかもしれません。
そう考えると、今回の街頭インタビューは回答人数だけでは測れない意味のある活動だったと感じました。

インターン担当の塚田より

当 NPO のインターンは、自らが考え、行動し、結果を振り返ることを目標としています。
時には、私のほうから提案することもありますが、今回の山本君は、自ら考え、行動し、結果を振り返るという当 NPO インターンの主旨に合った企画に挑んでいただけたのかなと感じています。
彼の企画の中で、特に印象に残ったのは、地元のひと（身近な駅前）でアンケート調査をしたいと言ってきたことです。やってみての結果はなかなか難しいところがありましたが、p.6 の本文中で、問3の図の中間層（どちらでもない層）を無電柱化の好感度が高い層に入れている曖昧さはありますが、自身が住む地域に「無電柱化」のことを少しでも知ってほしい。地元で無電柱化してほしい場所を聞きたいという彼のアンケートの目的を汲んであげたいと思います。暑い中、お疲れ様でした。